

はばたき

橋北小学校
学校だより No.5
2013（平成25）年
5月28日

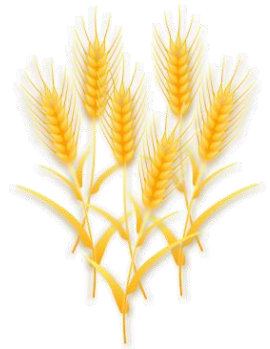
麦の秋から感じること

橋北地区を西に抜けて、海蔵川を渡ると田んぼが黄金色へと変わりつつある風景が目に入ります。5月下旬の風物詩である麦の秋（むぎのあき）、麦秋（ばくしゅう）です。収穫を控えた頃、梅雨入りを控えた晴天の日が続く頃が「秋」にも似ていることからこのような言葉があるようですが、初夏の頃を示す言葉です。

栽培されているのは、小麦です。この田んぼの様子を見て、子どもたちはどのように感じるのでしょうか。何の作物かわからない子どもも多いのではないのでしょうか。ましてや、どうして小麦が栽培されているのか、そのわけについては予想もつかないかも知れません。

ひとつの光景ですが、探ると結構奥が深いものです。「食生活の変化」「米の生産過剰」「国の減反政策等農業政策」など多くのことにつながっています。給食の米飯の回数とも関係しています。

子どもたちが疑問をもつ材料は、身の回りに結構多くあるものです。ちょっとした働きかけで疑問をもつようになることもあります。疑問は、力を伸ばす「種」のようなものです。ですから、その疑問にすぐに答える必要はありません。（子どもたちの疑問に答えるのは、結構難しいものが多いです。）「どうしたらわかるかな」と調べ方を考えたり、一緒に調べたりといったことをする中で、子どもは力をつけていきます。それまで感じなかった子どものおもしろさや、すばらしい面に気づくこともあります。子どものもつ疑問を大切に、このような体験がひとつでも多くできるようにしていきたいですね。



生きる基礎として「食育」の取組

5月に入り、各学年で「食育」が始まっています。この授業は喜多栄養教諭と担任が行います。

5月17日には1年生で給食について、調理の様子ビデオ（炒めビーフンの日のメニューの調理）からの見つけたことや橋北小でのカレーの材料の量についてのクイズなどをしました。子どもたちは、初めて見る給食室の中の様子に「びっくり」と「はてな」の連続です。「メロンや。ぼく好き。」「大きい。力いりそうやな。」（大きな鍋での調理の場面）と、思わず話し出します。

自分たちの給食がどのように作られているのかを見ることで、調理していただいている人たちへの感謝の気持ちや、自分たちにできることを考えるきっかけになったことと思います。

24日の4年生では、社会科で「くらしとごみ」について学習することと関連させて、給食室から出るごみの学習をしました。「給食室では、トレイをつかった食材を使わない」「給食室で使った油は、バイオ燃料になる」など、子どもたちが想像していたこととずい





ぶん違ったことがあったようです。ごみを出
来るだけ出さないようにしていることや、環
境を大切にするためにしていることなど、こ
れからの学習に生かせる学習ができたと思
います。

健康な生活を送るためには健全な食生活
は欠かせません。しかしながら、近年、子ど
もの食生活において、朝食を食べないこと、
個食(好きなものばかりを食べること)や、孤
食(一人で食べること)といったことも問題
として取り上げられます。「食育」は、子ど

もたちが健全な食生活を送ることによって、健康で豊かな人間性をはぐくんでいけるよう、
主に以下のことを目標にして行う学習です。給食だけでなく、家庭科や社会科、理科等の
教科の学習でも行います。一日3食のうち2食は、ご家庭でとることになります。学校と
家庭がともに進めることは言うまでもありません。

学校だよりでも、この話題は継続して取り上げていきたいと考えています。

【食育の主な目標】

- 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。
- 成長や健康のため、望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理できる。
- 食品の品質及び安全性について、正しい知識・情報によって自ら判断できる。
- 食物を大切にし、食物の生産、調理にかかわる人に感謝の心を持つ。
- 食事のマナーや食事を通じた人間関係をつくる力を身に付ける。
- 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。

6月の予定

3日	月	委員会 Q U調査 図書館開館	11日	火	1年歯磨き指導
5日	水	救急救命講習会(プール開放)	14日	金	食育(6年)
6日	木	ぎょうちゅう検査 内科検診(1~3年)	17日	月	交通安全教室 読書週間(~24日)
8日	金	6年社会見学(奈良) ※出発が早いので、集団登校に6 年はいません。	19日	水	避難訓練・引渡し訓練
		食育(5年)	20日	木	中学校体験(6年橋北中へ)
			25日	火	4年社会見学(水沢等)
10日	月	プール開き 学びの一体化公開日			



お願い

旧西橋北小学校が行っていましたが「アルミ缶回収」は、現在行っていません。ご好意により、学校
に持ってきていただく方がいらっしゃいますが、校舎改修のため、保管する場所がない状態ですので、
ご理解をお願いします。